

★地域とともにある学校づくりを目指して★

## 黒部市コミュニティ・スクール通信 Vol. 4

10月に入り、秋らしさを感じるころとなりました。黒部市内小中学校の運動会や体育大会では、学校運営協議会委員の方にも参観いただき、児童生徒に熱い応援を送っていただきました。12月半ばまでに各小中学校では、第2回学校運営協議会を開催し、1学期の取組をもとに協議を深め、地域とともにある学校づくりを進めていくこととしています。

### 第2回学校運営協議会を開催



10月10日(木)村椿小学校では、第2回学校運営協議会が開催されました。1学期の取組の様子をまとめたプレゼンテーションをもとに、学校運営の経過について報告がありました。また、アクションプランの達成状況と今後の方策について協議しました。これらのことから、地域人材を活用した取組によって、子供たちの学びが広がる

るとともに、地域とのつながりが深まっていることが実感できました。今後も、公民館や吉田科学館などの協力体制を整え、学習活動を充実させていくことが確認されました。

#### 【大上戸会長の声】

- 学校が人材を必要とする活動について、具体的に聞かせてもらえれば、いろいろな協力や応援ができます。コロナ禍後、なかなか人が集まりにくくなっている。学校との連携を密にして公民館活動などにも、楽しみに参加してもらえるようになればと思っています。

### あいさつ運動の取組

荻生小学校では、10/8(火)より10/16(水)まで、児童会が中心となって秋の『さわやかあいさつ運動』が行われました。その期間には、学校運営協議会の方や民生委員、防犯パトロール隊の方なども正門前に立ち、あいさつ運動に参加されました。「おはようございます!」と明るく元気な声が響き、笑顔が広がっていました。



#### 【子供の声】

- みんなが喜んでくれるように、はっきりと大きな声であいさつをするようがんばっています。
- 地域の人にも喜んでもらえるよう、あいさつをしています。どの学年も、春のあいさつ運動よりも、よいあいさつができるようになったと思います。

#### 【飯野会長の声】

春と秋の2回、荻生地区の7つの団体が協力してあいさつ運動に取り組んでいます。元気よく笑顔であいさつできるとこちらでも元気をもらえるようで嬉しいです。今後も継続していきたいです。

令和6年10月21日発行

発行：黒部市教育委員会 学校教育課 コミュニティ・スクール担当 Tel：0765-54-2701